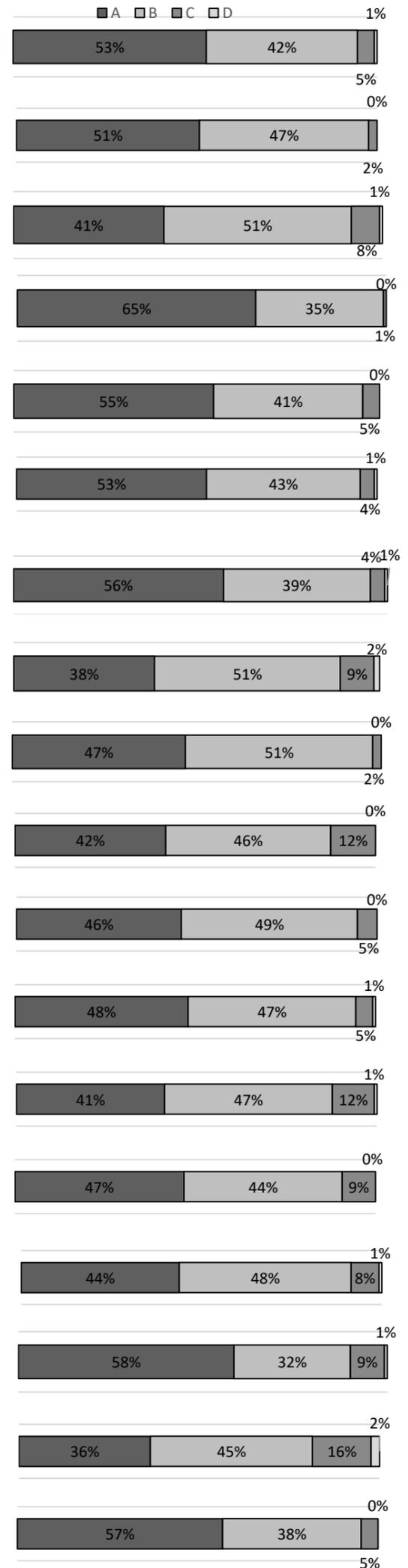


令和2年度 学校教育自己診断【教職員用】 集計結果 (小数点以下四捨五入のため、合計が100%にならない項目があります)
 (↑または↓:5%以上変化、↑↑または↓↓:10%以上変化)

	質問文	A よく あてはまる	B まあまあ あてはまる	C あまり あてはまらない	D まったく あてはまらない
教育活動に関するもの	1 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	53%	42%	5%	1%
	2 児童生徒および保護者のニーズや児童生徒の実態・課題を踏まえた教育活動を行っている。	51%	47%	2%	0%
	3 めざす学校像である「笑顔きらめく元気な学校」「君の得意を見つけのびそいいところ」「つながる心 つなげるよう未来へ」に基づいて、教育活動を行っている。	41%	51%	8%	1%
	4 児童生徒の人権を十分に尊重して、日常の教育活動を行っている。	65%	35%	1%	0%
	5 年間の学習指導計画や、指導内容について、日常的に各部、学年、教科、グループ等で話し合い、児童生徒の実態に合わせて、適宜指導内容や指導方法の工夫・改善を行っている。	55%	41%	5%	0%
	6 ↑ 自立活動の指導に当たっては、児童生徒が興味を持って主体的に取り組めるように工夫している。	53%	43%	4%	1%
	7 学年、教科、グループ等の教職員間で情報共有に努め、児童生徒の学習評価が適切に行われるように、配慮・工夫している。	56%	39%	4%	1%
	8 カウンセリングマインドを取り入れた生活指導を行っている。	38%	51%	9%	2%
	9 生活指導において、家庭や関連機関との連携ができている。	47%	51%	2%	0%
	10 児童生徒や保護者が学級担任以外の教職員とも相談できる体制が整っている。	42%	46%	12%	0%
	11 学校の諸活動において、安全指導・防災教育を行っている。	46%	49%	5%	0%
	12 児童生徒の実態に応じて、生命の大切さや社会のルールについて、学ぶ機会をつくっている。	48%	47%	5%	1%
	13 児童生徒の発達段階や実態に応じて、環境、国際理解、自分たちの暮らしなどについて、教育活動に取り入れている。	41%	47%	12%	1%
	14 ↓ いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	47%	44%	9%	0%
	15 児童生徒が将来の進路や生き方について考える機会を設けたり、一人ひとりが興味・関心・適正に応じた進路選択ができるように丁寧な指導を行ったりしている。	44%	48%	8%	1%
	16 パソコン・タブレット等のICT機器が、授業など児童生徒の学習活動に活用されている。	58%	32%	9%	1%
	17 教育活動に、外部講師や諸施設の活用が行われている。	36%	45%	16%	2%
	18 給食の食材や献立は、配慮・工夫されている。	57%	38%	5%	0%



	質問文	A よく あてはまる	B まあまあ あてはまる	C あまり あてはまらない	D まったく あてはまらない	
学校経営に関するもの	19 ↓	校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにし、職朝や職員会議等で教職員に伝えている。	35%	48%	14%	2%
	20 ↓ ↓	学校運営に、分掌部会や学部会、学年会などの会議の内容や教職員の意見が反映されている。	26%	53%	15%	6%
	21 ↓ ↓	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員は意欲的に取り組んでいる。	16%	54%	23%	6%
	22	各分掌や各部・学年間の連携が円滑に行われ、うまく機能している。	27%	55%	15%	3%
	23	教室や特別教室など校内は清掃、整理整頓され、児童生徒の生活の場として適した教育環境が整っている。	38%	52%	8%	2%
	24	施設・設備について、日常的に点検や管理が行われている。	45%	49%	5%	1%
	25	各教科の備品や教材教具は計画的に購入され、活用されている。	29%	56%	15%	0%
	26	教育活動に必要な情報について、児童生徒、保護者や地域への周知に努めている。	31%	59%	10%	0%
	27	児童生徒の個人情報に関する管理システムが確立され、適切に取り扱われている。	48%	49%	2%	1%
	28	情報提供の手段として、学校のホームページやメール配信サービスが活用されている。	46%	47%	7%	0%
	29	個別の教育支援計画や個別の指導計画について、本人・保護者のニーズを踏まえて作成し、保護者に開示・説明している。	65%	32%	2%	0%
	30	個別の教育支援計画や個別の指導計画の作成、活用について、児童生徒の状況に応じ、関係機関との連携を図っている。	48%	43%	9%	1%
	31	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができています。	38%	48%	12%	2%
	32	部会や学年会などが教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している。	45%	43%	10%	2%
	33	教職員としての服務規律を自覚した行動をしている。	60%	37%	2%	1%
	34	事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対応ができるよう、役割分担が明確化されている。	50%	45%	5%	0%
	35	学校予算は、一定のルールに基づき、適切に編成・執行されている。	44%	52%	2%	1%
	36 ↓	校内研修が計画的に実施され、教育実践に役立っている。	37%	52%	10%	2%
	37	初任者等、経験の少ない教職員を育成するために学校全体で育成する体制がとれている。	35%	46%	16%	3%
	38 ↑	公開授業週間や指導略案を活用して、他の教員の授業を見学したり、授業方法等について意見を交換したりしている。	37%	49%	12%	2%
39 ↓	研修・研究に参加した成果を、学年、教科、分掌等、必要な教職員間で共有している。	24%	48%	24%	3%	
40	公文書の收受、発送、保管や、保護者等あて公文書を発行する手続きは適切に行われている。	51%	47%	1%	1%	

